

# ファイナンス説明資料

「第三者割当による新株式発行並びに第1回新株予約権（行使価額修正条項付）、第2回新株予約権（行使価額修正選択権付）、第3回新株予約権の発行に関するお知らせ」

2021年3月3日

## ◆ 本ファイナンスの目的と背景

当社は、自動発注システム（※）を基軸にクラウド型サービスを拡充することを成長戦略と掲げ、

- ① 高粗利の「飲食店経営管理システム」「自動発注システム」へ経営資源を集中し、
- ② 更なるソフトウェア販売にシフト、代理店販売の拡充を図り、収益力の向上を図る。

※自動発注システム：

飲食店における食材・備品発注は手作業が前提。メニューレシピを事前に登録することにより、日次集計されるPOSデータから当日在庫等を考慮して、完全かつ自動的に食材・備品の正確な補充発注を実現できるシステム。（2017年1月 特許取得済、約30年間の外食業界向け業務ノウハウにより実現）

### 新株式による調達資金の具体的な使途及び支出予定時期

No.	資金使途	金額	支出予定時期
1	「飲食店経営管理システム」「自動発注システム」のサービス拡充に向けたシステム開発費用	50百万円	2021年4月～2022年9月
2	「自動発注システム」クラウドサーバー構築資金	50百万円	2021年4月～2022年4月
	合計	100百万円	

### 新株予約権発行による調達資金の具体的な使途及び支出予定時期

No.	資金使途	金額	支出予定時期
1	「飲食店経営管理システム」「自動発注システム」のサービス拡充に向けたシステム開発費用	250百万円	2021年4月～2022年9月
2	「自動発注システム」クラウドサーバー構築資金	50百万円	2021年4月～2022年9月
3	事業運転資金	257百万円	2022年4月～2023年3月
4	「飲食店経営管理システム」「自動発注システム」を中心とするセルフレジ、配膳AIロボットの拡販におけるマーケティング費用	100百万円	2021年4月～2023年3月
	合計	657百万円	

※上記の調達資金は、本ファイナンスにおける発行諸費用を除いた金額を記載しております。詳細は2021年3月3日付プレスリリース「第三者割当による新株式発行並びに第1回新株予約権（行使価額修正条項付）、第2回新株予約権（行使価額修正選択権付）、第3回新株予約権の発行に関するお知らせ」をご参照ください。

# ◆ 本ファイナンスの概要

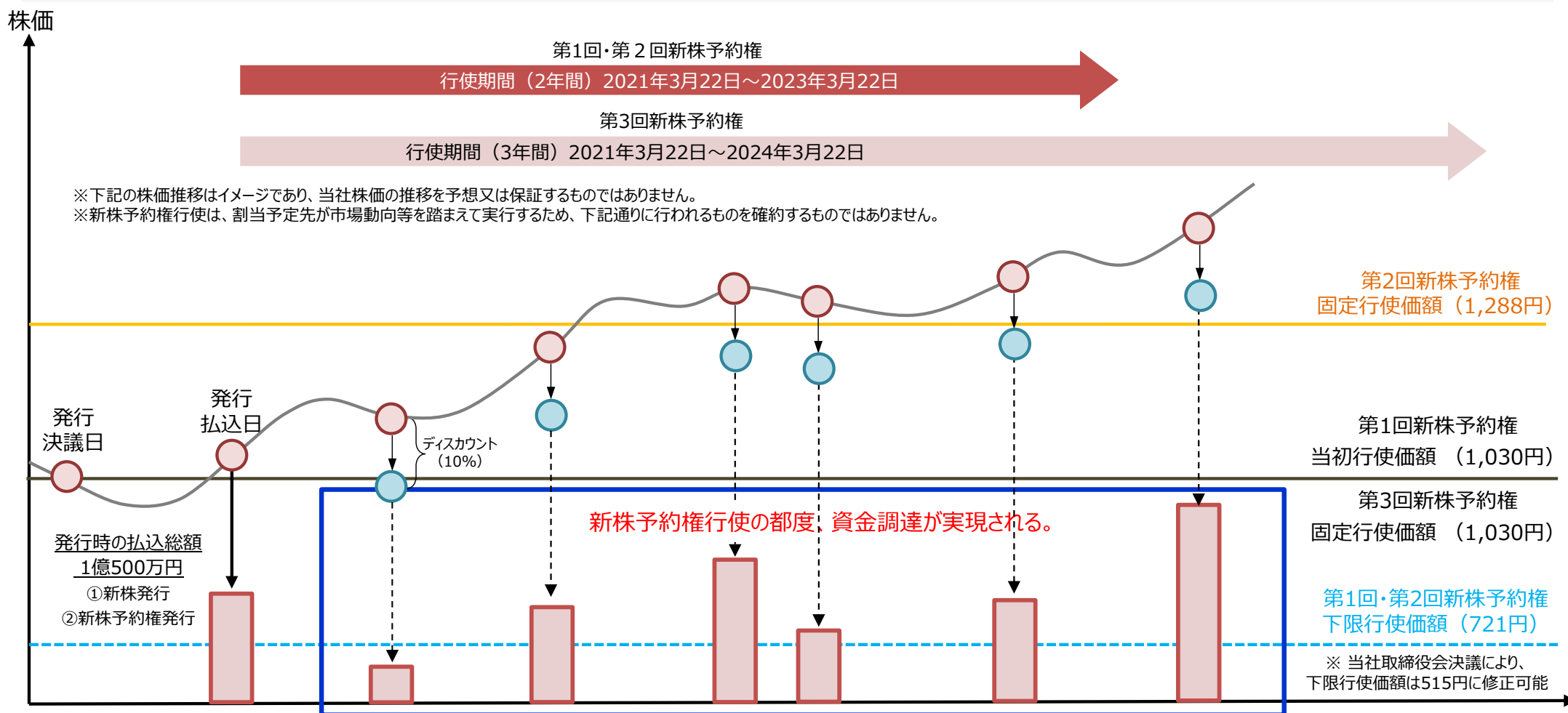
		新株式	第1回新株予約権	第2回新株予約権	第3回新株予約権
発行決議日		2021年3月3日			
割当日・払込期日		2021年3月19日			
発行方法	募集方法	第三者割当による新株発行	第三者割当による新株予約権発行		
	割当先	辛澤	マッコーリー・バンク・リミテッド		辛澤
発行概要	調達予定総額※1	8.12億円			
	各調達予定額※1	1.00億円	2.06億円	4.06億円	1.00億円
	割当株式数	107,300株	200,000株	315,000株	97,100株
	希薄化率計※2	29.22%			
	各希薄化率※2	4.36%	8.12%	12.79%	3.94%
新株式発行条件	発行価額	932円 (決議日前日終値ディスカウント) -9.51%			
	ストラクチャー 行使期間		行使価額修正条項型 (MSワラント) 2年間	行使価額固定型 (価額修正選択権付) 2年間	行使価額固定型 3年間
	行使価額		当初行使価額 1,030円 (決議日前日終値)	当初行使価額 1,288円 (決議日前日終値 ×125%)	行使価額 1,030円 (決議日前日終値)
	行使価額修正条項		行使前取引日終値×90%に修正	当社取締役会決議にて MSワラントへ移行可能。 以降、行使前取引日終値×90%に修正	
	下限行使価額		721円 (決議日前日終値×70%)	721円 (決議日前日終値×70%)	
	行使可能条項				第1回及び第2回新株予約権 の全行使完了、又は残存する 第1回及び第2回新株予約権 の取得後に限り、行使可能
	付帯条項		株式購入保証／不行使期間／取得条項		行使指示／取得条項

※1 新株予約権の払込金額を含み、また、新株予約権が当初行使価額で全て行使された場合の調達金額となります。

※2 完全議決権株式数 2,462,400株を基準に算出しております。

## ◆ 本ファイナンスの仕組み

- 発行・払込日に、新株発行（1億円）と新株予約権発行（500万円）の 総額 1億500万円 を調達。
- 第1回、第2回、第3回の順に、新株予約権行使が進むことを企図したファイナンススキーム。
- 第2回は、株価が固定行使価額を大幅に上回った状態が続く場合、MSワラントへ移行することにより、当初調達予定を上回る資金調達が可能。



## ◆ 本資料に関する注意事項

- 本資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。本資料は投資家の参考に資するため、当社の現状をご理解いただくために、当社が作成したものです。
- 本資料は、当社の事業及び業界動向についての見込みや予想について言及しています。これらの記述は、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の結果は様々な要因によって、これらと異なる可能性があります。
- 当社は、本資料の内容について、いかなる表明、保証を行うものではありません。また、投資に関する決定はご自身の判断で行っていただくよう、お願いいたします。
- 本ファイナンスに関する詳細につきましては、2021年3月3日付プレスリリース「第三者割当による新株式発行並びに第1回新株予約権（行使価額修正条項付）、第2回新株予約権（行使価額修正選択権付）、第3回新株予約権の発行に関するお知らせ」をご参照ください。